



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月27日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 社長執行役員

(氏名) 佐竹 勤

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高橋 進一

TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 2020年11月9日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	81,150	△ 10.1	5	△ 98.9	249	△ 68.5	△ 130	—
2020年3月期第2四半期	90,266	0.2	524	△ 54.0	791	△ 55.2	185	△ 82.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △76百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 182百万円(△84.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△ 1.83	—
2020年3月期第2四半期	2.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	179,208	117,940	65.8
2020年3月期	197,050	118,734	60.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 117,900百万円 2020年3月期 118,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00			
2021年3月期(予想)			—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	205,000	1.1	7,500	10.9	8,000	9.0	5,200	16.3	72.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	72,224,462株	2020年3月期	72,224,462株
2021年3月期2Q	711,516株	2020年3月期	711,477株
2021年3月期2Q	71,512,964株	2020年3月期2Q	71,513,064株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	195,000	2.5	6,000	20.1	7,000	15.2	5,000	31.8	69.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. (参考) 個別業績の概要	9
(1) 2021年3月期第2四半期の個別業績	9
①個別経営成績(累計)	9
②個別財政状態	9
(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳	10
①工事別受注工事高	10
②工事別完成工事高	10
③工事別手持工事高	10
④得意先別受注工事高	11
⑤得意先別完成工事高	11
⑥通期受注工事高及び完成工事高の予想	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益が大幅に減少し、雇用情勢にも弱い動きがみられるなど、依然として厳しい状況にあります。国内外において経済活動が再開されたことや各種給付金や資金繰り支援策等の政策効果を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

建設業界においては、公共投資は堅調に推移した一方、民間設備投資は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、国内外需要の急減を受けて企業収益・設備稼働率が大幅に悪化したことに加え、先行きに対する不確実性の高まりが企業マインドを下押しした影響で、弱い動きが続く状況となりました。

このような状況のもと、当社は、中期経営方針に基づき、関東圏での収益拡大、リニューアル営業の強化、海外事業の強化を柱に事業を展開しております。

具体的には、関東圏においては、営業・施工体制の強化などにより、電気設備・空調管設備工事の一括受注に取り組み、品質の確保、生産性の向上等による収益の拡大に努めております。

リニューアル工事については、施工物件の履歴情報活用などにより、時宜を得たお客さまへの提案、ワンストップでのサービス提供などによる受注拡大に努めております。

海外事業においては、ベトナム事業の再強化として現地社員の育成に注力するとともに、ベトナム周辺国へ事業を展開するなど、事業基盤の拡大に取り組んでいるほか、セネガル共和国において、政府開発援助（ODA）による送配電工事を施工しております。

また、再生可能エネルギーについては、メガソーラー関連工事とともに、今後増加する東北地域における風力発電工事への積極的な営業活動展開で、受注の拡大に取り組んでおります。

さらに、電力工事においては、一部に持ち直しはみられるものの、今後工事量が減少することも想定されることから、引き続き効率的かつ低コストな施工体制を構築するとともに、一般市場における工事の受注にも積極的に取り組んでおります。

加えて、本年9月には「空調企業株式会社」を完全子会社化し、空調管設備工事に関する事業基盤強化と当社企業グループのさらなる企業価値向上をはかってまいりました。

こうした収益力の強化に向けた取り組みに加え、働き方改革の一環としてIT環境の整備や業務の見直し等による生産性の向上をはかるなど、業務負荷の低減と効率的な業務運営を両立させる基盤づくりに取り組んでいるところであります。

当社グループの当第2四半期の業績は、受注工事高は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり屋内配線などの一般工事が減少したものの、配電線などの電力工事が増加したことなどにより、104,414百万円（個別ベース）（前年同期比2.7%増）となりました。また、連結売上高は、屋内配線などの一般工事が減少したことなどにより81,150百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少に伴い連結営業利益は5百万円（前年同期比98.9%減）、連結経常利益は249百万円（前年同期比68.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は130百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益185百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における資産合計は179,208百万円となり、前連結会計年度末に比べ17,842百万円減少いたしました。これは、受取手形・完成工事未収入金等の減少などによるものであります。

負債合計は61,267百万円となり、前連結会計年度末に比べ17,048百万円減少いたしました。これは、支払手形・工事未払金等の減少などによるものであります。

純資産合計は117,940百万円となり、前連結会計年度末に比べ793百万円減少いたしました。これは、利益剰余金の減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、当社にて受注工事高ならびに工事の進捗を予想することが可能となったことから、現時点において入手可能な情報に基づき算定いたしましたので公表いたします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況などを含め、当社の業績に影響を及ぼす事象が生じ、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

① 連結業績予想について

2021年3月期通期 連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	205,000	7,500	8,000	5,200	72.71
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	202,760	6,762	7,338	4,470	62.51

② 個別業績予想について

2021年3月期通期 個別業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	195,000	6,000	7,000	5,000	69.92
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	190,203	4,997	6,078	3,793	53.04

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	36,236	36,390
受取手形・完成工事未収入金等	56,619	41,428
電子記録債権	8,685	5,291
有価証券	5,999	5,999
未成工事支出金	2,934	7,037
その他	19,219	16,165
貸倒引当金	△131	△21
流動資産合計	129,563	112,290
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	20,020	19,667
土地	17,920	17,988
その他（純額）	9,472	8,832
有形固定資産合計	47,412	46,488
無形固定資産	1,401	1,665
投資その他の資産		
その他	18,909	18,989
貸倒引当金	△235	△225
投資その他の資産合計	18,673	18,763
固定資産合計	67,487	66,917
資産合計	197,050	179,208

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	30,403	21,655
電子記録債務	8,923	7,379
短期借入金	3,070	3,163
工事損失引当金	96	170
役員賞与引当金	85	—
災害損失引当金	24	—
その他	13,076	6,759
流動負債合計	55,680	39,128
固定負債		
長期借入金	5,428	4,751
役員退職慰労引当金	119	128
退職給付に係る負債	15,292	15,470
その他	1,797	1,787
固定負債合計	22,636	22,138
負債合計	78,316	61,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,849	7,849
利益剰余金	104,780	103,935
自己株式	△376	△376
株主資本合計	120,057	119,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60	134
土地再評価差額金	△2,129	△2,130
為替換算調整勘定	8	8
退職給付に係る調整累計額	700	675
その他の包括利益累計額合計	△1,360	△1,312
非支配株主持分	37	40
純資産合計	118,734	117,940
負債純資産合計	197,050	179,208

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	90,266	81,150
売上原価	80,463	72,353
売上総利益	9,802	8,796
販売費及び一般管理費	9,278	8,790
営業利益	524	5
営業外収益		
受取利息	116	88
受取賃貸料	140	131
その他	139	136
営業外収益合計	396	357
営業外費用		
為替差損	93	75
その他	35	38
営業外費用合計	129	113
経常利益	791	249
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取補償金	—	5
特別利益合計	0	5
特別損失		
固定資産除却損	4	12
固定資産撤去費	2	8
投資有価証券評価損	8	12
その他	182	4
特別損失合計	197	38
税金等調整前四半期純利益	593	216
法人税、住民税及び事業税	438	326
法人税等調整額	△33	14
法人税等合計	404	341
四半期純利益又は四半期純損失(△)	188	△125
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	5
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	185	△130

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	188	△125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	73
為替換算調整勘定	△0	0
退職給付に係る調整額	△11	△24
その他の包括利益合計	△5	48
四半期包括利益	182	△76
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180	△81
非支配株主に係る四半期包括利益	2	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. (参考) 個別業績の概要

(1) 2021年3月期第2四半期の個別業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	77,548	△ 7.7	△ 388	—	351	△ 57.6	165	△ 57.5
2020年3月期第2四半期	84,048	△ 2.2	47	△ 92.4	829	△ 39.6	390	△ 55.3

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
2021年3月期第2四半期	2.32
2020年3月期第2四半期	5.46

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	156,098	102,882	65.9
2020年3月期	172,988	103,358	59.7

(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳

① 工事別受注工事高

期別 工事別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	36,959	36.4	33,345	31.9	△ 3,613	△ 9.8
配電線工事	21,807	21.4	27,576	26.4	5,768	26.5
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	28,004	27.6	31,374	30.1	3,369	12.0
空調管工事	14,852	14.6	12,119	11.6	△ 2,732	△ 18.4
合計	101,622	100	104,414	100	2,792	2.7

② 工事別完成工事高

期別 工事別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	32,102	38.2	25,246	32.6	△ 6,856	△ 21.4
配電線工事	23,148	27.5	24,144	31.1	995	4.3
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	19,298	23.0	18,887	24.4	△ 410	△ 2.1
空調管工事	9,498	11.3	9,269	11.9	△ 228	△ 2.4
合計	84,048	100	77,548	100	△ 6,500	△ 7.7

③ 工事別手持工事高

期別 工事別	前第2四半期会計期間末		当第2四半期会計期間末		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	49,524	43.1	54,542	40.2	5,017	10.1
配電線工事	13,851	12.1	17,744	13.1	3,893	28.1
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	33,577	29.2	46,229	34.0	12,651	37.7
空調管工事	17,923	15.6	17,193	12.7	△ 729	△ 4.1
合計	114,876	100	135,710	100	20,833	18.1

④ 得意先別受注工事高

期 別 得意先別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東北電力グループ	40,849	40.2	43,505	41.7	2,656	6.5
一 般 得 意 先	60,773	59.8	60,909	58.3	135	0.2
合 計	101,622	100	104,414	100	2,792	2.7

⑤ 得意先別完成工事高

期 別 得意先別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東北電力グループ	34,349	40.9	34,992	45.1	642	1.9
一 般 得 意 先	49,698	59.1	42,555	54.9	△ 7,143	△ 14.4
合 計	84,048	100	77,548	100	△ 6,500	△ 7.7

(注) 東北電力グループ：東北電力㈱、東北電力ネットワーク㈱

⑥ 通期受注工事高及び完成工事高の予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

区 別 工事別	受注工事高		完成工事高	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
屋 内 配 線 工 事	66,500	33.6	64,500	33.1
配 電 線 工 事	53,000	26.8	52,000	26.7
送電・発電・土木建築・ 情報通信工事	52,000	26.2	53,500	27.4
空 調 管 工 事	26,500	13.4	25,000	12.8
合 計	198,000	100	195,000	100

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。